

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第3回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会
開 催 日 時	令和元年9月26日（木）午後7時00分 ～ 午後8時25分
開 催 場 所	中部地区会館403会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：峰岸喬、建部直哉、南葉子、高橋幸子、百瀬佑子、深松加絵 （事務局）協働推進課長、協働推進課係長、協働推進課主任
報 告 事 項	1 チームさんかく委員会の進捗状況について
議 題	1 素案の確認について 2 その他
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	報告事項1 チームさんかく委員会の進捗状況について 7月22日（月）開催された家事リンピックについての報告。 議題1 素案内容について承認。また、表紙候補2案については、暖色を主体としたB案に決定した。 議題2 その他 次回会議は第三次計画の進捗状況について確認。 令和元年11月18日（月）に開催する予定。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）  （発信者） ○印：委員長 ○印：副委員長 ●印：委員 □印：事務局	報告事項1 チームさんかく委員会の進捗状況について —事務局から説明—（7月22日開催 家事リンピックについて） ◎ かなりゲーム性の高いものだったので、そこから少しでも何か男女共同参画を感じる事ができれば良い。個人的にはお母さんが温かい目で嬉しそうに見ていたのが印象的だった。普段やっていないように見えて、お母さんの畳み方を真似したりして。子どもの中には、帰ったらお手伝いをやってみようと思った子もいたみたいで良かった。 ● 意外と男の子が興味を持ってくれた。1番になった子は、大きなお姉ちゃんだったが、いつもやっているところが見えて良かった。 ● アンケートは付き添いの人もシールを貼ったのか。 □ アンケートしかやらなかった子もいた。 ◎ 委員会として会議の場で話し合うことだけではなく、男女共同参画の小さな部分かもしれないが、こういうイベント等を行い、武蔵村山市の男女共同参画のPRが出来れば良い。 議題1 素案の確認について —事務局から説明—（素案第1、2章の説明） ◎ まだ変更が出来るのか。 □ 大幅な変更は難しい。 ● P12の下から4行目が「サブタイトル」になっている。 ◎ 市役所の委員会ではどんな話し合いになったのか。 □ P14～15の基本理念に関しては皆さんに叩いて頂いた基本理念をそのまま持ってきている。基本目標も基本的に市民委員に考えて頂いたものそのままだが、1点だけ変更がある。基本目標2、提言書では、「人権尊重とあらゆる暴力の根絶」となっている。庁内の委員会の中で「人権尊重と入れると範囲が広すぎるのではないか」という意見があり、基本目標2に関しては、「あらゆるハラスメントの根絶」とした。あとはそれぞれの基本目標に基づく主要課題ということで、現状の課題と分析を

した。また、主要課題に対して、それぞれ施策がついている。更に細かく言うと、施策の下に個別の事業それぞれつくようになっている。

□ 市民委員から頂いた市民提言は、文章を変えたり、表現を変えているが、基本的にはそのまま活かすように作ってある。

—事務局から説明—（素案第3章、基本目標1の説明）

◎ これがそのまま冊子になるのか。

□ そうである。

◎ もう少し重点事業は重点事業らしく、目立たせた方が良いのではないか。文字で下の方に重点事業と書くよりは、カラーではなくても、もっと重点を置くものとして、フォントを変える方がもう少し分かりやすい。

● Renewal、New、重点事業と3つあるがどれも似た文字である。まずは重点事業が1番大事になる。その次にNew、3番目にRenewalになるのだろうが、白黒なのでせめて番号に網掛けとか、フォントを変えるというのが、あった方が良い。

□ New、Renewalの文字自体を目立たせるようにした方が良いという庁内委員会の話は出ている。New、Renewalは、色を付けた方が良いのではないかという話は出ている。重点事業については、目立たせるようにはしたい。

● ここに書いたら長くなるかもしれないが、Renewalは何が変わるのかというのが、もう少し分かりやすいと良い。

—事務局から説明—（素案第3章、基本目標2の説明）

◎ 基本目標2を読んでいて思うところは、最近のニュースで多いところなので、全部重点的なものなのかと思う。新しく重点事業に置いて欲しいという項目も個人的にある。

□ No25の「DVについての関係者の理解促進」が重点事業になっているが、P40(3)重点事業の数値目標を見てもらうと、目標内容が「啓発活動（パネル展示等）の実施回数（目標値が1回）」、「理解度・満足度に対して数値が70%」となっている。目標の内容と目標値を見ると、下にあるRenewalのNo27「あらゆる暴力の根絶に向けた広報・啓発の活動の推進」の方が重点事業に適しているという意見があった。今は重点事業にNo25が入っているが、No27を重点事業にしたいと考えている。

□ 今、説明があったNo25に付いている重点事業をNo27に、という話であるが、皆さんから頂いた市民提言の中の「あらゆる暴力の根絶」の中で、「DVであることを理解してもらうため、具体的な例を示して意識啓発を行って頂きたい」とか、「インターネットを活用してDV被害にあったときにどうしたらよいか、その解決方法、相談窓口を明示して頂きたい」ということを元々提言として頂いている。本来、提言が重点事業になるべきものであると、それに合致するのはNo27。重点事業としてはNo27がふさわしい。No25の重点事業をNo27に持っていきたいという話である。

● No28は新しい事業であるが、子育て支援課のみが対象ということで大丈夫か。

□ 今まで指定管理の委託事業だったが、今年の4月から直営に変わり、子育て支援課が所管をするようになった。まだ手探りの状態であり、具

体的なものが今の段階では書けない部分もある。ただ、児童虐待防止には取り組んでいかなければいけないのは当然のところ、ざっくりした形になってしまった。

- 今後、事業担当課は増えるのか。
  - 基本的に子育て支援課が主になり、横串の連携をしていくイメージである。
  - 子ども家庭支援センターに関して言えば、場所が市民総合センターの2階にあるが、来年度、2階に健康推進課の母子保健が入ってくる。そうするとより横の連携の繋がりが出来るかと感じている。
  - ◎ 全国的に悲しいニュースが多いので、武蔵村山市でもそういうところを根絶できたらいいと思う。
- 事務局から説明—（素案第3章、基本目標3の説明）
- No46「性の多様性に関する理解の促進」が重点事業になっているが、変更したい点がある。「事業内容を見ると性の多様性を取り巻く人権問題（パートナーシップ制度を含む）について市民の理解と配慮を促します。」と書いてあるが、重点事業の数値目標の内容を見ると、「LGBT講座の開催回数」、「参加者数」という書き方になっている。講座に限定しないで良いのではという意見が出ており、この書き方も変えたいと考えている。
  - ここについては、今回の目玉になっている部分である。具体的な施策についてパートナー制度も含めて具体的な施策を検討するという皆さんからの提言を頂き、この事業内容に入れているので、これまでどおりLGBT講座の開催ということではなくて、相談等の直接的な支援としたい。目標の内容としては、相談等の直接的な支援というのにして、目標値はそれの実施という形に変えたい。相談も含めて、今まで直接的に性的少数者に対して支援をしたことがない。今後そういった方がいるのであれば、相談等も受けられる体制あるいは直接的に何か支援ができるようにという部分を目標に持っていきたい。
  - ◎ 前向きで良い。
  - P50の4多文化共生の推進に国際ガールズデーが入るのはどうしてか。多文化共生の推進、外国や文化の話かと思った。No56の事業内容は「世界の女子の境遇を紹介することで、女性の立場を再認識し、女子の持つ可能性について社会的意識を向上させていきます。」とあるが、目的がここ（多文化共生の推進）と合っているのかと思ってしまう。国際交流を目的にしたいのなら、女子だけに限らない方が課題の解決の仕方としては合っているのではないか。
  - 何故ここに入ったかと言うのは、「国際ガールズデーについても情報発信をしていく」というのが今回の市民提言の中で皆さんから頂いた意見の一つだった。ではどこに入れようかという話になったときに、国際ガールズデーなので、国際理解あるいは国際交流、国際的な女子の境遇を改善していく、ある意味ポジティブアクションみたいなところもある。国際理解の推進という意味で、「世界には勉強が出来ない、1日水汲みで終わってしまう女の子たちをなんとかしないといけない。」「そういう人たちの現状を理解する必要がある。」というところからここに入ってきた。国際理解の中で世界の子供達の現状をもっと啓発していくため、ここに入っている。
  - 数値目標のところはずっと満足度70%というような表現がきているが、もう少し上げてもいいのかなと思った。
  - ◎ P41のグラフの調査の前回調査、前々回調査、今回調査の人数の減り

方がすごく気に入っている。nは回答数か。

- そうである。
- ◎ 何故こんなに減ったのか。
- 基本的には長期総合計画の調査と一緒に出している。男女に関する調査だけではないが、今回は何故か非常に回収率が悪かった。
- ◎ これからどんどん減っていくのではないか。調査に反映されていくのが難しくなっていくのではないかと思い、寂しいと思った。うまく回収できるようなシステムも作っていかないといけないのかなと思う。
- 事務局から説明—（素案第3章、基本目標4の説明）
- ◎ ふれあいセンターは日々何か進められているか。
- なかなかイベントや講座を開催しても男性参加者が集まらないので、どうしたら集まるのかという意見を頂いた。地域の活動をしている長は男性、補佐・動き回るのは女性という現状がまだあるので、そこを変えたい。自治会長さんも若い世代の人がこの辺ではやっていたりするので、そういう視点から男女共同参画をし、男尊女卑じゃないまちづくりをしていけるように出来たらよい。
- ◎ 色々な要素があり、今の武蔵村山市があり、そこをこれからの時代に沿って意識を変えてい頂きたいと思っている。補足はないか。
- 1点だけ。P54の防災に関して、皆さんから意見を頂いていたところもあり、今回すべてRenewalとNewという形で力を入れている。これまで無かった避難所における女性視点だとか、そういった部分についてはより具体的に女性の意見も反映できるような事業内容にしてある。
- ◎ 武蔵村山市もどんな状況で災害に襲われるかわからない。備えておく必要はある。
- 事務局から説明—（素案第4章の説明）
- ◎ 問題がありそうなところはあるか。うまく「見える化」しながら、具体化して見えてくる計画であって欲しい。
- 今の話があったように、なるべく重点事業についても目標値であったり、見える形で評価が出来るようにしたいが、中々難しいところもある。ただ、進行管理については、PDCAサイクルの中にこの市民委員会も当然入っており、その中でチェックをして頂く、あるいは進捗を見て頂くというところで、皆さんには今後も計画の中の進捗については関わって頂きたいと思っている。
- ◎ 次期の委員会のことか。
- せっかく皆さんに作って頂いたので、進行管理もして頂くと非常に助かる。
- ◎ 表紙は2択であるが、後ろのA、Bを見て頂いて表紙デザインを決定したい。  
(多数決をとる)。
- ◎ 多数決ではB。
- Bだと汚れやすい。色がついていた方が汚れにくい。
- カバーを付ければ良いのでは。
- カバーは予算的に無理である。
- ◎ 基本的に誰が見るのか。
- これも市民の方が見る。
- ◎ どこに置いてあるのか。
- 基本的には市の公共施設に置いてある。ふれあいセンターもそうだし、図書館、市役所以外だと出張所、市民総合センター、他の市に送っ

	<p>たりする。国立音大にも送る。生徒さんに参加して作ってもらったと残しておかなければいけない。</p> <p>◎ 何部作るのか。</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書に記載。（冊子、概要版とも 500 部）</p> <p>● 見てくれない人に配慮しないと駄目ではないか。</p> <p><input type="checkbox"/> 手に取ってみてもらえるデザインということだとBになる。</p> <p><input type="checkbox"/> 冊子版と概要のリーフレット版がある。</p> <p><input type="checkbox"/> A 4 版よりは細長い方が手に取ってもらえる。それを概要版にしようかと思う。</p> <p>（再度、多数決をとる）</p> <p>◎ Aがいい人（1人）。Bがいい人(会場内ほぼ挙手)。ではBに決定。</p> <p><input type="checkbox"/> 字のテイスト・体裁は、市の計画書は統一的なものがあるので、これとは変わるかもしれない。デザインについてはそのデザインを使う形でいきたいと思う。</p> <p>◎ 承知した。</p> <p>議題2 その他</p> <p>—事務局から説明—</p> <p>◎ 次回は、第三次の進捗状況調査の結果を見るということか。</p> <p><input type="checkbox"/> そうである。</p> <p>◎ 会議前に資料は送られてくるということか。</p> <p><input type="checkbox"/> そうである。</p> <p>◎ （次回開催予定）日程的には10月でも11月でも良いのか。</p> <p><input type="checkbox"/> 11月が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 副委員長からメールがあり、出来れば月曜か金曜あたりが都合良いという連絡があった。</p> <p>◎ 月曜、金曜が駄目な人はいるか。（異議なし）</p> <p>◎ 次回は11月18日(月)でお願いします。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 <span style="float: right;">傍聴者： _____ 0 人</span></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>{ _____ }</p>
-------------	---

会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等： _____ )</p> <p><input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等： _____ )</p>
--------------	---

庶務担当課	協働推進部 協働推進課（内線： 242）
-------	----------------------

(日本工業規格A列4番)